

2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月11日

上場会社名 滝沢ハム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2293 URL <http://www.takizawaham.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 瀧澤太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山口 輝 (TEL) 0282-23-5640
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	7,272	△0.7	△26	—	△5	—	△34	—
2020年3月期第1四半期	7,320	△9.8	△5	—	12	△83.3	△30	—

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △10百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 △76百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△16.65	—
2020年3月期第1四半期	△14.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	13,679	3,401	24.9
2020年3月期	13,088	3,411	26.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 3,401百万円 2020年3月期 3,411百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,700	0.0	15	—	30	—	10	—	4.87
通期	30,900	4.5	90	—	140	—	100	—	48.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	2,102,000株	2020年3月期	2,102,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	48,369株	2020年3月期	48,369株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	2,053,631株	2020年3月期1Q	2,053,704株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想等のご利用に当たっての注意事項等については、添付書類2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により経済活動が停滞し、企業収益や雇用情勢の悪化、消費の停滞等により景気は先行き不透明な状況のまま推移いたしました。

当業界におきましては、政府の緊急事態宣言の発出から不要不急の外出自粛要請やテレワークの推進などによる在宅機会の増加により内食需要の高まりが見られたものの、外食業態向けの需要が減少するなど引き続き厳しい事業環境となりました。

このような状況の中で、当社グループは社会的インフラを担う食品製造企業としての役割を果たすため、感染予防対策の徹底を図り商品の安定供給を推進するとともに、集中生産による生産性の向上、品質の安定に努めてまいりました。また、ライフスタイルの変化による顧客ニーズへの対応として、保存性の高い商品等巣ごもり消費に向けて商品を絞り販売強化を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、ハンバーグ類や国産豚肉・輸入ポークの売上が増加しましたが、外食業態への売上が大幅に減少したことにより72億72百万円（前年同期比0.7%減）となりました。

損益面につきましては、コスト削減による効率化に努めましたが、売上の減少要因により営業損失26百万円（前年同期5百万円の営業損失）、経常損失5百万円（前年同期12百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する四半期純損失34百万円（前年同期30百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）の計上となりました。

食肉加工品部門

食肉加工品部門につきましては、生ハムの売上が好調に推移いたしました。外食業態への需要の減少から売上が伸び悩みました。この結果、この部門の売上高は29億6百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

惣菜その他加工品部門

惣菜その他加工品部門につきましては、新しい生活様式への対応からハンバーグ類の売上が好調に推移いたしました。この結果、この部門の売上高は11億54百万円（前年同期比3.2%増）となりました。

食肉部門

食肉部門につきましては、外食業態への売上が減少しましたが、量販店向けの国産豚肉や輸入ポークの売上が増加いたしました。この結果、この部門の売上高は31億91百万円（前年同期比0.2%増）となりました。

その他部門

その他部門につきましては、緊急事態宣言の発出もあり外食部門等の売上高は19百万円（前年同期比46.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末と比べ5億91百万円増加し136億79百万円となりました。これは主に商品及び製品、現金及び預金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比べ6億1百万円増加し102億78百万円となりました。これは主に買掛金及び短期借入金が増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比べ10百万円減少し34億1百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失計上によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年5月22日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,843,487	2,072,589
受取手形及び売掛金	2,844,604	2,915,832
商品及び製品	998,884	1,298,939
仕掛品	170,477	243,940
原材料及び貯蔵品	219,024	265,193
その他	98,684	52,834
流動資産合計	6,175,163	6,849,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,801,680	1,766,525
機械装置及び運搬具（純額）	249,704	241,497
土地	1,647,004	1,646,870
リース資産（純額）	1,432,433	1,329,130
その他（純額）	136,770	129,928
有形固定資産合計	5,267,593	5,113,952
無形固定資産	111,035	106,692
投資その他の資産		
投資有価証券	1,323,171	1,380,310
その他	216,189	234,211
貸倒引当金	△5,037	△5,231
投資その他の資産合計	1,534,324	1,609,290
固定資産合計	6,912,952	6,829,935
資産合計	13,088,115	13,679,265

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,380,119	2,904,212
短期借入金	2,809,088	2,985,374
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
リース債務	436,772	430,191
未払法人税等	37,801	14,036
賞与引当金	109,039	38,109
役員賞与引当金	8,823	2,753
その他	923,806	971,581
流動負債合計	6,745,450	7,386,257
固定負債		
社債	280,000	260,000
長期借入金	803,400	889,597
リース債務	1,131,896	1,027,558
繰延税金負債	47,557	91,779
役員退職慰労引当金	328	375
執行役員退職慰労引当金	7,944	8,761
退職給付に係る負債	461,090	474,344
その他	199,126	139,549
固定負債合計	2,931,343	2,891,966
負債合計	9,676,793	10,278,224
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,500	1,080,500
資本剰余金	684,424	684,424
利益剰余金	1,464,465	1,430,263
自己株式	△4,799	△4,799
株主資本合計	3,224,590	3,190,388
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	282,594	321,424
退職給付に係る調整累計額	△95,862	△110,771
その他の包括利益累計額合計	186,731	210,653
純資産合計	3,411,322	3,401,041
負債純資産合計	13,088,115	13,679,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	7,320,197	7,272,357
売上原価	6,030,824	6,053,053
売上総利益	1,289,372	1,219,303
販売費及び一般管理費	1,294,786	1,245,467
営業損失(△)	△5,414	△26,164
営業外収益		
受取利息	33	35
受取配当金	16,252	16,448
受取賃貸料	8,480	7,739
その他	4,649	7,898
営業外収益合計	29,416	32,121
営業外費用		
支払利息	11,178	10,614
貸倒引当金繰入額	-	200
その他	702	643
営業外費用合計	11,881	11,458
経常利益又は経常損失(△)	12,120	△5,500
特別利益		
投資有価証券売却益	1	-
受取保険金	-	13,762
特別利益合計	1	13,762
特別損失		
固定資産除却損	966	0
減損損失	211	133
訴訟関連費用	5,197	-
災害による損失	-	10,366
特別損失合計	6,376	10,500
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	5,745	△2,238
法人税、住民税及び事業税	4,810	4,677
法人税等調整額	31,615	27,286
法人税等合計	36,425	31,963
四半期純損失(△)	△30,680	△34,202
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△30,680	△34,202

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純損失(△)	△30,680	△34,202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△48,051	38,830
退職給付に係る調整額	2,659	△14,908
その他の包括利益合計	△45,391	23,921
四半期包括利益	△76,071	△10,280
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△76,071	△10,280

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

偶発債務

- (1) 当社は、2018年11月19日にスターゼン株式会社より株式会社シンコウフーズと共同で訴訟の提起を受けました。当該訴訟は、株式会社シンコウフーズが保有する特定加熱食肉製品の製造方法に関する特許権（特許第5192595号）を侵害するとして、同製品の製造・販売等の差し止め及び損害賠償請求を内容とするものであり、東京地方裁判所で係争中であります。

なお、本件訴訟が当社グループの今後に与える影響につきましては、現時点で合理的に予測することは困難であります。

- (2) 当社は、2019年9月17日に債務不履行に基づく建物明渡等の訴訟を受けました。当該訴訟は、当社の直売店である「レッケルバルト栃木本店」が賃借している土地建物の一部について明け渡しの請求を受けているもので、宇都宮地方裁判所栃木支部において係争中であります。

なお、本件訴訟が当社グループの今後に与える影響につきましては、現時点で合理的に予測することは困難であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。